



交通事業本部 交通第 2 部  
技術士（総監・建設） 中里 裕

このたび、私どもが受注した「北海道横断自動車道外 道路情報施設設計業務」におきまして、平成 25 年度 北海道開発局優良工事等表彰（部長賞：業務部門）を受賞させて頂き、誠にありがとうございました。関係各位に対しては、心から御礼申し上げます。

まずは、当該業務について簡単ではありますが、紹介させていただきます。

本業務は、釧路圏の骨格幹線道路である「北海道横断自動車道（本別～釧路間）」、「釧路外環状道路」における道路情報施設の詳細設計及び施設配置等の予備検討を行ったものです。

北海道横断自動車道においては、釧勝トンネル終点坑口～阿寒間（約 14.4km）の工事進捗及び供用予定を踏まえた道路情報施設の修正設計を行うとともに、阿寒～釧路間（約 17.6km）の施設配置予備検討を行いました。

また、釧路外環状道路においては、釧路～釧路東間（約 10.2km）の工事進捗及び供用予定を踏まえた道路情報施設の修正設計を行うとともに、釧路東～別保間（約 5.9km）の施設配置予備検討を行いました。

本業務においては、当該道路の供用予定スケジュールが厳しい中で、クリアしなければならない関係機関協議のための多様な協議資料作成を迅速に行い、工事实施の進捗と現地状況に応じた柔軟な対応により事業の円滑な推進に貢献できたこと。加えて、第 3 者にも理解しやすい 3DCG を活用し、供用後の道路状況再現による視覚的アプローチを取り入れた設計が評価されたものと考えております。

釧路圏の骨格幹線道路である「北海道横断自動車道（本別～釧路間）」、「釧路外環状道路」の整備により、道央・十勝・釧路圏の連携強化が図られ、物流効率化の支援、個性ある地域の形成、円滑なモビリティの確保等が期待されております。私どもは今後とも、このような業務を通じて、安全・安心で快適な道路空間の形成、地域ネットワークの形成に向けて努力していく所存です。

最後に、本業務においては管理技術者として担当させて頂きましたが、本業務の実施にあたり、ご指導頂いた釧路開発建設部および釧路道路事務所の皆様には、この場を借りて御礼申し上げます。